

第4期宮城県食育推進プラン（中間案）の構成

コンセプト 次世代へ伝えつなげる食育の推進～健やかに、宮城で生きる～

基本目標

- ◆県民一人一人が、食を生きる上での基本としてとらえ、健全な食生活と心身の健康増進を目指します
- ◆多彩で豊富な宮城の食材の理解と食文化の継承を通して、豊かな人間形成を目指します

行動目標

自らの食についてしっかり考え、食に関する知識や食べ物を選択する能力を習得し、宮城の豊富な食材を活用したバランスのとれた食生活を実践します

食育推進の基本方向

1 健全な食生活に必要な知識の習得と実践能力の育成

2 宮城の風土に育まれた食材・食文化の理解と継承

3 食の安全安心の推進と非常時への備え

4 多様な機関の連携・協力による食育の推進

重点施策

1 食育を通じた健康づくり

- ・生涯を通じた健康づくり
- ・健全な食生活の実現

2 「食材王国みやぎ」の理解と継承

- ・農林漁業への理解と地産地消の推進
- ・食文化の継承

3 生きる力を育てる食育

- ・食の安全安心の推進
- ・非常時への備えの啓発

4 みんなで支えあう食育

- ・食育支援ネットワークの強化
- ・食育推進の環境づくり

目標指標

食生活に関する意識、栄養素等摂取量、健康上の課題、地産地消の取組、食の安全安心、非常時の備え、食育推進体制

ライフステージに応じた食育の推進

家庭・学校・幼稚園・保育所・認定こども園・職場・地域・行政機関・関係団体・生産者・事業者等

重点

子ども

(0～18歳)
望ましい食習慣の形成と定着

若い世代

(19～39歳)
健全な食生活の実現

働き盛り世代

(40～64歳)
健全な食生活の実践と次世代への継承

高齢期

(65歳～)
食を通じた豊かな生活の実現と文化の伝承

県民運動としての展開